新

1 国際戦略総合特別区域の名称

(略)

2 国際戦略総合特別区域計画の実施が国際戦略総合特別区域に及ぼす経済的社会的効果

①総合特区の目指す目標

(略)

② 評価指標及び数値目標

(略)

(H29年度~)

評価指標(1):研究段階(入口)における効果

数値目標(1)-1:特区支援制度活用による医薬品・医療機器関連設備投資額(寄与度:50%)

平成 23~33 年度の累積 570 億円

数値目標(1)-2:特区参画の製薬企業の研究開発費(寄与度:50%)

8,776 億円(平成 29 年度) → 9,316 億円(平成 33 年度)

評価指標(2): 承認審査段階(中間)における効果

数値目標(2):特区支援制度活用による医薬品・医療機器の薬事申請数

平成 23~33 年度の累積 33 件

評価指標(3):製品化・実用化(出口)における効果

数値目標(3): 関西の医薬品・医療機器の生産額

1.42 兆円(平成 26 年) → 1.64 兆円(平成 33 年)

評価指標(4): 関西のリチウムイオン電池等新型蓄電池の輸出額

数値目標(4): 1,299 億円(平成25年) → 2,809 億円(平成33年)

評価指標(5):関西におけるスマートコミュニティ普及の達成

数値目標(5)-1:関西における電気自動車(PHEV含む)の普及台数(寄与度:33%)

16, 285 台(平成 29 年) → 34, 941 台(平成 33 年)

1 国際戦略総合特別区域の名称

(略)

2 国際戦略総合特別区域計画の実施が国際戦略総合特別区域に及ぼす経済的社会的効果

①総合特区の目指す目標

(略

② 評価指標及び数値目標

(略)

新	旧

数値目標(5)-2:関西における水素の使用量(寄与度:33%)

9,766 t (平成 29 年度) → 17,284 t (平成 33 年度)

数値目標(5)-3: 関西におけるスマートメーターの普及率(寄与度: 33%)

51.1%(平成 29 年度) → 91.6%(平成 33 年度)

評価指標(6):特区支援制度活用によるイノベーション拠点におけるプロジェクト件数

数値目標(6): 平成 29~33 年度の累積 43 件

3 特定国際戦略事業の名称

(略)

4 その他国際戦略総合特区における産業の国際競争力の強化のために必要な事項

(略)

別紙1-1 (略)

別紙1-2 (略)

別紙1-4 (略)

別紙1-5 (略)

別紙1-9 (略)

別添3 特別の措置の適用を受ける主体の特定の状況

(略)

別添4 関係地方公共団体等の意見の概要

(略)

別添6 地域協議会の協議の概要

地域協議会の名称	<u> 関西国際戦略総合特別区域地域協議会</u>
地域協議会の設置日	平成23年9月28日

3 特定国際戦略事業の名称

(略

4 その他国際戦略総合特区における産業の国際競争力の強化のために必要な事項

(略)

別紙1-1 (略)

別紙1-2 (略)

別紙1-4 (略)

別紙1-5 (略)

別紙1-9 (略)

別添3 特別の措置の適用を受ける主体の特定の状況

(略)

別添4 関係地方公共団体等の意見の概要

(略)

別添6 地域協議会の協議の概要

新	IB
47I	IH

地域協議会の構成員	別紙のとおり
協議を行った日	平成29年1月31日
	関西国際戦略総合特別区域地域協議会 第24回委員会を書面開催
協議会の意見の概要	総合特別区域計画に係る第18回認定申請書について承認。
意見に対する対応	なし

別紙 関西国際戦略総合特別区域地域協議会構成員名簿

(略)

千寿製薬株式会社

ダイキン工業株式会社

大研医器株式会社

(略)

以上207団体(2017年1月31日現在)

別紙 関西国際戦略総合特別区域地域協議会構成員名簿